

対象国の条件:

受入可能上限数: 14 名

研修コース番号: J1704169

案件番号: 1784560

主分野課題: 運輸交通/都市交通

副分野課題: 都市開発・地域開発/都市開発

使用言語: 英語

案件概要

中央省庁および地方自治体の中堅行政官に対し、グリーンエコノミー（環境保全と経済発展の両立を目指す経済活動）に基づく環境的に持続可能な都市交通ならびに都市開発の計画と管理に関する能力強化を行う

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【目標】 環境的に持続可能な都市交通ならびに都市開発の促進に係る実践的知識を習得・整理し、自国の実状にあった対応策・改善策を検討する。</p> <p>【成果】 1. 環境的に持続可能な交通（EST）に関する自国の現状及び課題を分析・把握できる。 2. 環境的に持続可能な交通（EST）に関する日本の政策・制度及びその歴史・経験を理解する。 3. 環境的に持続可能な交通（EST）に関する具体的な取組み・手法を学び、自国への適用可能性について整理できる。 4. 自国の実状に即した環境的に持続可能な都市交通ならびに都市開発を促進させる対応策・改善策の提案書を作成する。</p>	<p>【対象組織】 中央省庁または地方行政機関にて、都市交通あるいは都市開発を所管する部署</p> <p>【対象人材】 1. 都市交通（主に公共交通機関）あるいは都市開発の計画・実施を担当している者 2. 当該分野において5年以上の実務経験</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 当該分野の自国の現状および課題についてのレポート作成</p> <p>【本邦研修】 1. レポート発表、討論 2. 主な講義、視察 (1) ESTに関する日本の行政制度（国・自治体）、都市計画、土地利用計画、環境アセスメント (2) 環境アセスメント、EST推進のための財源、持続可能な都市の交通戦略、電気バス、ガイドウェイバスシステム、交通需要マネジメント（TDM）、非動力交通（NMT）、次世代型路面電車システム（LRT）、高度道路交通システム（ITS） 3. マトリックス、プランニング手法、ケーススタディ、討論 4. 提案資料の作成・発表</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2017/08/16～2017/09/30</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>社会基盤・平和構築部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA中部</p>
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2015～2017</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>一般財団法人 日本国際協力センター</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		